

尾島図書館だより

No.255 2025 2.1

第172回 芥川賞・直木賞受賞作決定

芥川賞



安堂 ホセ

「D'TOPIA」河出書房新社

プロフィール 1994年 東京都生まれ。2022年、「ジャクソンひとり」で第59回文芸賞を受賞しデビュー。

同作と2作目の「迷彩色の男」が芥川賞候補となり、デビュー以来3作連続で候補入りをはたす。

今作は視聴者によって「編集」される南の島での恋愛リアリティーショーを通して、植民地支配や暴力、ジェンダーやセクシュアリティといった問題を描く。

あらすじ・・・恋愛リアリティーショー「D'TOPIA(デートピア)」が、南太平洋に浮かぶ高級リゾート地ボラ・ボラ島で開幕した。“ミスユニバース”を巡って総勢10人の男性が競い合う。井矢汽水も参加の一人。彼の幼馴染であるモモは、「暴力から暴を取ってくれる場所を目指した」彼の過去から現在までを追っていく。



鈴木 結生

「ゲートはすべてを言った」朝日新聞出版

プロフィール 2001年 福島県生まれ。西南学院大大学院で英文学を研究。24年、「人にはどれほどの本があるか」で第10回林芙美子賞佳作受賞。

あらすじ・・・ゲート研究の第一人者・博把統一は、家族で外食したとき、未知のゲートの名言と出会う。気になって知人に聞いてみるが引用元はわからない。しかしゲート「ファウスト」を読み解くテレビ番組に出演した時、引用してしまう。同時期に、同僚の捏造・盗用疑惑が起こる

直木賞



伊与原 新

「藍を継ぐ海」新潮社

プロフィール 1972年 大阪府生まれ。東京大大学院、地球惑星科学を専攻、博士課程修了。2010年「お台場アイランドベイビー」で横溝正史ミステリ大賞を受賞しデビュー。直木賞候補は2回目。

あらすじ・・・ウミガメをひとりで育てようとする、祖父と二人暮らしの中学生の女の子。年老いた父のために隕石を拾った場所を偽ろうとする身重の女性。萩焼に絶妙な色を出すという伝説の土を探す元カメラマンの男。空き家で膨大な量の岩石やガラス製品を発見した若手公務員。都会から逃れ移住した山奥で、ニホンオオカミに「出会った」ウェブデザイナーの女性一。人間の生をはるかに超える時の流れを見据えた未来を描く、こころ揺さぶられる全5編。

《蔵書点検のお知らせ》

○2月19日～25日まで蔵書点検のため休館いたします。利用者の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

〈休館中のおねがい〉

○休館中の返却について

本や雑誌は、ブックポストに返却することができます。

CD や DVD 等の視聴覚資料や DVD 付の本等は、汚破損のおそれがありますのでポストには返却しないでください。開館後、カウンターに返却をお願いします。

○貸出期限の延長について

蔵書点検中は、システムの都合により電話での貸出期間の延長ができません。ホームページから延長手続きができますので、ご利用ください。

2月16日は寒天の日・・・2005年寒天が体にいいと紹介されて寒天ブームが起こったことで記念されました。寒天とは、テングサを凍らせて乾かしたものです。寒い日にところてんを外に出したら固まったので、「寒い天気の時のところてん」で「寒天」と呼ばれるようになりました。

2月22日はおでんの日・・・ふーふーふーとおでんを吹きさまして食べることにかけて作られた日です。おでんは元々は豆腐を焼いた田楽のことをいいました。宮中に仕える女性が「田楽」を呼ぶのに、上品な言葉遣いで頭に「お」をつけて呼んだ「お田楽」が省略されて「おでん」になりました。

寒天・おでんに関する本

タイトル	請求記号
季節のゼリースイーツ	S596
まるごと海藻レシピBOOK	S596
おでんおんせんに行く	913ナ
「クッキングパパ」人気レシピ	S596
おでんさむらい こぶまきのまき	E オ

2月休館日

3、10、17、19、20、

21、22、23、24、25